No. 481 (8月号)

広報ひらつか

人口 247,649人
世帯 83,629世帯
(平成3年7月1日現在)

平成3年8月15日／毎月15日発行／100,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23―1111・35―1111

みなさんの声

一年間に一千百件

「駅前大通りや南中通りは片側三車線あるので、駐車場不足を解消するため、パーキングメーターを付けて、一部駐車場にしてはいかがでしょうか」「私の家は四人家族なので、牛乳パックを一か月に二十個程度使います。これを資源として収集していただけないでしょうか」などの要望が、広聴手段である広聴パトロールや市民への手紙で寄せられています。このようなご意見や要望は、どなたでもお持ちのことでしょう。そこで、このほどまとめられた昨年一年間の市民の声を紹介しながら、広聴システムについてお知らせしましょう。

広聴のシステムは

市民のみなさんからのご意見や要望を聞く広聴システムは、大別すると、一般広聴、広聴パトロール、陳情の三つに分かれています。

一般広聴

一般広聴は、市内の各公民館など市の施設四十六か所に置いてある「市長への手紙」と、市民からの投書、市役所玄関ホールに置いてある「アイデアボックス」などがあります。

広聴パトロール

広聴パトロールは、日ごろ市役所においでになれない方のために、それぞれの地域へ職員が出向いてみなさんのご意見や苦情を聞く制度です。

今年は、七月から十月末までの四か月間に、市内三十会場を回ります（日程は三面を参照）。

陳情

団体や自治会などの要望を文書によって市にお願いするのが陳情です。特に書式は決まっておりません。

このように、市民のみなさんのご意見や要望は、いろいろな手段で市役所に持ち込むことができるようになっています。

声まとまる

昨年一年間では、六百七十通、一千百件のご意見や要望が寄せられています。

みなさんの声を件数別に見ると、陳情が四百六十七件で一番多く四二・五%、続いて一般広聴の三百三十六件（三〇・五%）、広聴パトロールの二百九十七件（二七・〇%）の順になっています。

要望の内容

ご意見や要望を新平塚市総合計画の四本柱にそって紹介しましょう。

都市環境

三百八十五件の中で一番多かったのが、道路の拡幅や舗装、側溝のしゅんせつなどの生活道路の整備で、百五件（二七・三%）と四分の一を占めています。次にマンションに対する要望等居住環境の充実が八十五件、駅前の駐輪対策などの交通の整備が六十一件、緑の保全・公園の整備などの六十件と続いています。

健康福祉環境

三百十一件のうち、カーブミラーの設置や違法駐車の取り締まりなどの交通安全対策が七十七件で一番多く、続いてごみ収集に対する意見が五十四件、障害者への福祉推進が三十件と続いています。

産業経済環境

二百二十七件の中で、圧倒的に多いのが用水路の改修や農道の整備の要望で二百八件と全体の九一%を占めています。商業振興は七件です。

教育文化環境

七十八件で全体の七・一%と、少ない数字になっています。中では、ちびっ子広場の整備や公民館の改修などの要望が目立ちます。

実施できる34%

市民のみなさんからいただいたご意見や要望が、実際にどう対応されているかみてみましょう。

提出された一千百件のうち、回答が必要な六百六十二件に対しては、市長名で回答しています。残りの四百三十八件は参考意見として担当課へ送付しています。

回答した中で、実施できるものとできないものを分けてみると、「実施できる」と回答したものは二百二十六件で全体の三四・一%を占めています。このうち一年以内にできるとしたものは百六十三件で二四・六%になります。

一番多いのは、これからの市政の参考意見としてお聞きしておくもので、二百八十一件あり全体の四二・四%を占めています。これは、平塚の将来についてのご意見が多くいずれは市政に反映されることと思います。

ありがたいご意見ですが、「実施できない」とお断りしたものは百五十五件で、二三・四%ありました。

回答は三週間以内

このような内容は、すべて市長が目を通し、回答が必要なものには、手紙や電話でご返事しています。また、担当の職員が現場で直接話し合うなど、その内容によってスムーズに処理しています。

要望によっては、検討中のものや二課にまたがるものもあるので、三週間以上経過する場合もありますが、原則として三週間以内にご返事するようにしています。

必ず記名を

市民のみなさんから寄せられる市長の手紙や投書は、市政に反映されますが、せっかく寄せられた提言も無記名のため、ご返事できない場合もあります。

必ず、住所、氏名を記入してください。無記名の方に多いのは、個人のエゴや他人への中傷です。自分の発言や主張に責任を持つためにも、住所、氏名は必ず記入してください。

―○―○―○―

市民のみなさん、市に対するご意見や要望がありましたらお気軽に広報課（内線三五五）へお寄せください。

今月の話題

市長の豆小説

―174―

初優勝した神奈川中央交通女子バレー部

全日本9人制バレーボール実業団選手権大会で、見事初優勝を飾った神奈川中央交通女子バレー部を取材した。取材は渋谷アイ子さん（寺田縄）。

七月十二日から名古屋市で開かれた、全日本九人制バレーボール実業団選手権大会で初優勝を飾った、神奈川中央交通女子バレー部を訪ねた。

大会は、準決勝で強豪の山梨中央銀行と当たり苦戦したが、接戦のすえ勝ち抜いて決勝へ。決勝戦は、その勢いで富士電気にストレート勝ち、神奈中チームは、みごと念願の初優勝を果たした。

和を大切にするという部員は、全国から集まったマネージャー以下二十人。平均年齢二十歳と、若さあふれるチームである。かつては日本鋼管で活躍された浜田監督の「自分の言う通りに動いてくれればそれでいい」という厳しい指導のもとで、午前中は本社で仕事、午後は伊勢原の神奈中体育館で基本練習、総合練習、最後にプールと四時間以上の練習をこなす。さらに、「チームの和と同時に、体を作るためにも同じ管理が必要」と、全員が寮生活だ。

キャプテンに「今一番したいことは」と聞くと、きっぱりと「優勝すること。今まで悔しい思いを何回もして来たんです。最後の一点が取れなくて力んでしまい、守りの試合になったことが敗因でした」という。「上昇中のチームの宿命ですね、攻めのチームが守りに入ってしまうのは。それを破れればね…。今年は選手、バレー自体は変わっていないが、技術面・精神面が強くなっています」と監督。

これから国体予選、ミニ国体、国体、全日本総合選手権が控えている。"実力の世界"というバレーボール。この関東地区は、全国でも強豪と言われるチーム（富士電気、群馬中央銀行、山梨中央銀行）が集まっている。"関東を制するものは全国を制す"と言っても過言ではないとのこと。まずは、宿命のライバル富士電気を破って優勝を。

若い時の努力・精進が、いつの日か大輪の花を咲かすことだろう。頑張ってほしい。

神奈川中央交通女子バレー部のみなさん

総合防災訓練

◇9月1日(日)
◇なでしこ小学校

☆……九月一日は「防災の日」。市では、今年も「防災の日」にあわせて総合……☆
☆……防災訓練を行う。数年前、東海地震の前触れかと騒がれた伊豆の群発地震……☆
☆……は現在鎮まっているものの、平塚市を含めた東海地震強化地域では引き続……☆
☆……き監視体制を続けている。天災は忘れたころにやってくるもの。この機会……☆
☆……に訓練に参加し、"忘災"ではなく"防災"に心掛けていただきたい。……☆

総合防災訓練は東海地震に係る警戒宣言が発令された場合や、大規模地震が発生した場合に市、防災関係機関、市民のみなさんが一体となって防災体制がとれるよう訓練するもので、大地震が発生したとの想定で行われる発災対応型訓練については、今年は撫子地区全域を対象としている。

私たちは大地震の発生を防ぐことはできないが、日ごろからの備えと隣近所の助け合いが、いざというとき被害を最小限食い止めることになる。この機会に訓練に参加し、防災についての認識を深めていただきたい。

警戒宣言とは

東海地震が叫ばれている東海地方には観測機器が設置されており、異常が発見されると地域判定会が招集される。そして、地震発生の恐れがある場合には、内閣総理大臣から「2～3日以内に地震発生の恐れがある」などの内容の警戒宣言が発せられることになっている。

◎予知対応型訓練
東海地震に係る地域判定会が招集され、その後警戒宣言が発令されたことを想定して訓練する。
▽日時　9月1日(日)午前7時～9時20分
▽実施区域　市内全域
▽会場　市役所および25地域拠点基地
▽内容　情報伝達・非常配備警戒宣言広報など

◎発災対応型訓練
駿河湾沖を震源とする東海地震が発生し、多数の負傷者や家屋の倒壊、電気、ガス、水道などが被害を受け、さらに各所で火災が発生したことを想定して訓練する。
▽日時　9月1日(日)午前9時30分～11時45分
▽実施区域　撫子地区全域
▽会場　なでしこ小学校
▽内容
・地域訓練　初期消火、火災通報、救出救護訓練など
・会場訓練　医療救護、応急手当、電力施設復旧訓練など

◎津波対策訓練
東海地震が発生し、津波警報が発令されたことを想定して訓練する。
▽日時　9月1日(日)午前9時30分～50分
▽実施区域　撫子原・唐ケ原地区
▽会場　花水公園

敬老祝賀会を開く
三波春夫ショーにご招待

市では「敬老の日」をお祝いするために、今年も市内にお住まいのお年寄りを歌謡ショーなどにご招待する敬老祝賀会を開く。

ご招待するのは、七十七歳以上のお年寄り七千百八十六人と結婚五十年を迎えた夫妻二百三十八組、ならびに六十年を迎えた夫妻三十六組。

なお、後日会場までの無料バス券となる案内はがきをお送りする。ご来場を。

▽日時　9月4日(水)
・午前(9時50分～12時30分)の部　崇善、松原、富士見、港、花水、なでしこ小学校区にお住まいの方
・午後(1時～4時30分)の部　午前の部以外の小学校区にお住まいの方
▽会場　市民センター
▽内容
①式典　長寿夫妻記念品贈呈
②演芸　【農村漫談】だんしん、【三味線漫談】玉川スミ、【歌謡ゴールデンショー】三波春夫

敬老祝い金

敬老祝い金は次の会場でお渡しする。後日お送りする案内はがきと印鑑をご持参のうえ、お受け取りを。

▽日時および会場
・8月22日(木)
〈午前〉大野・松が丘公民館、田村自治会館〈午後〉横内・大神・豊田公民館
・23日(金)
〈午前〉吉沢・金田・城島公民館〈午後〉土屋・金目・岡崎公民館
・27日(火)
〈午前〉旭・中原・八幡公民館〈午後〉旭北・南原・四之宮公民館
・28日(水)
〈午前、午後〉富士見・花水・須賀公民館
・29日(木)
〈午前〉市役所ホール、崇善・松原公民館〈午後〉横内団地自治会館
※午前は9時30分～12時、午後は1時30分～4時
▽問い合わせ先　福祉総務課老人福祉係(内線二一九)

農地制度が変わる
市街化区域の農地が対象

建設省では、大都市地域における土地を計画的に活用するため、市街化区域の中にある農地について「保全する農地」と「宅地化する農地」とに区分することになった。区分は都市計画により行う。

▽保全する農地　生産緑地(農業が継続できる)の指定を受けた農地、または市街化調整区域に編入された農地の場合

▽宅地化する農地　計画的に宅地化にする農地のこと

なお、現在市内には市街化区域の中に約三百㌶の農地があるが、このことにより現行の長期営農継続農地は廃止され、平成四年一月一日から農地の区分に対応した税制となる。

詳しくは、都市計画課計画係(内線四二九)にお尋ねを。

ローレンスへ
青少年海外派遣団決まる

今年で七回目となる平塚市青少年海外派遣団の団員十六人が応募三十八人の中から、この程決まり、八月二十一日から九日間、アメリカ合衆国を訪問することになった。

一行は、平塚市と姉妹都市となっているカンザス州ローレンス市に滞在し、ホームステイなどを通して青少年との交流、友好を深め、その成果を今後の青少年活動に役立てることにしている。なお、派遣される団員は次のとおり。(敬称略)

▽派遣団員　加藤直子(神田中2年)、遠藤寛子(神田中3年)、高橋紘子(大洋中3年)、原田策弘(金旭中3年)、稲村正秀(鎌倉学園中3年)、樋田桂一(浜岳中3年)、佐藤容子・笹尾牧子(大磯高1年)、古田裕美(鎌倉女子高1年)、大宮真由美(平塚江南高1年)、真間裕子(大原高1年)、倉田裕子(湘南白百合学園高等部1年)、小澤友裕(相洋高1年)、岩崎千絵(鶴見女子高2年)、奥脇真吾・中山森央(大磯高2年)

☆児童扶養手当の現況届を

児童扶養手当と特別児童扶養手当を受けている方は、毎年この時期に所得現況届(既に郵送してある)を提出していただくことになっている。この手続きをしないと8月分以降の手当が受けられなくなるので、ご注意を。

・提出期限　9月10日(火)
・提出場所　児童課児童係

なお、次に該当されている方は手当を受けることができる。ただし、所得制限があるので、児童課児童係(内線216)にお尋ねを。

【児童扶養手当】
・対象　18歳(中度以上の障害がある場合は20歳)未満の児童を扶養している母子家庭の母、または母に代わって扶養している方。ただし、公的年金を受けられる場合は除く
・支給額　児童1人の場合は月額37,000円、2人の場合は42,000円、3人目以降は1人につき2,000円を加算

【特別児童扶養手当】
・対象　精神または身体に中度以上の障害のある20歳未満の児童を扶養している父母、または父母に代わって扶養している方
・支給額　重度障害児は月額44,900円、中度障害児は29,930円

婦人のつどいの作文を募集

女性の地位向上のため、毎年一月に市民センターで「新年婦人のつどい」を開いているが、当日会場で発表していただく作文を募集する。

今回は「これからの女性の生き方」がテーマで、これからの暮らしを考えるとき、妻として、母として、また一人の女性としてどうあればよいのかなど、日ごろのお考えをお寄せいただきたい。

なお、応募された中から、六人の方に発表していただく。ご応募を。

▽応募資格　市内にお住まいの20歳以上の女性
▽要領　四百字詰め原稿用紙5枚以内
▽応募期限　9月30日(月)
▽応募先　地域づくり課婦人行政推進担当(〒259平塚市宝町3－1ひらつかスカイプラザ内・電話21－七五〇〇)

ヘルパーを募集している

平塚市社会福祉協議会では、独り暮らしのお年寄りや、寝たきり・痴呆(ほう)となったお年寄りのいる家庭を訪問し、日常生活のお手伝いをしていただくヘルパーを募集している。

核家族化や高齢化が進む今日において、ヘルパーを必要とする家庭が増えている。ぜひ、ご協力を。

▽資格　市内にお住まいで、1日3時間、週3日以上活動できる65歳未満の方
▽活動の内容　家事援助、身の回りの世話など
▽活動費　1時間八百円
▽申込先　同社会福祉協議会(電話35－三二二二)

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、上原孝生氏から次のとおり報告があった。

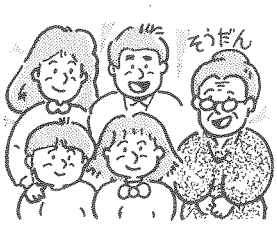
【監査公表第11号】
▽対象　平塚市土地開発公社、平塚市生きがい事業団、平塚市スポーツ振興財団における出納、そのほかの事務
▽結果　おおむね良好になされていた

市民相談

市民相談室23－一一一一内線二九三

◇人権法律相談　8月20日(火)、9月3日(火)、13時～16時
◇行政苦情相談　9月4日(水)、11日(水)
◇一般法律相談　予約制(電話でも可)、13時～16時
◇一般市民相談　毎日(ただし、土曜は11時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く)、9月13日(金)、13時～16時
◇登記、供託、測量相談　8月16日(金)、23日(金)、30日(金)、9月6日(金)、13日(金)、9時～16時
◇消費生活相談　9月12日(木)、10時～15時
◇定例年金相談　8月15日(木)、13時30分～16時
◇下請取引相談　8月20日(火)、13時～16時
◇住宅相談(新築補修など)　9月9日(月)、10時～15時
◇発明考案特許相談

お気軽にご利用を

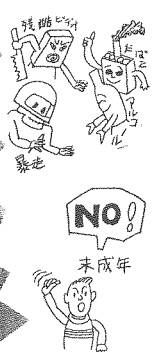


青少年相談室(市民センター)34－七三一一　月～金曜日9時～16時、土曜日は11時まで
◇悩みごとはヤングテレホン33－七八三〇　月～土曜日9時～18時30分
福祉会館33－一三三三
◇心配ごと相談　毎週第1日曜日、13時～15時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日、9時～16時(土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く)、10時～15時
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時(第3日曜日を除く)
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時(土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く)
◇婦人相談　毎月第3木曜日、10時～15時

市民相談

女子の非行が増加

喫煙・怠学は全体の75%に



平塚市青少年相談室（電話34―三二一）では、青少年の非行実態を示す「平成二年度青少年相談室活動概況」を公表した。

昨年と比較すると、相対的に若干減少してはいるものの、電話による相談の比重が大きくなり、見えない相手の悩みに向き合うという新たな対応が必要となってきている。また、女子非行の増加と低年齢化は一層すすんでおり、その芽は小・中学生時にあるため、家庭での対応に十分注意していただくよう警告している。

【青少年相談】

相談は平日常時開設し、家庭からの相談をはじめ、学校、警察などからの委託ケースについても受理するほか、解決の難しい相談ケースについては、中央児童相談所等の専門機関と連絡をとりながら継続指導にあたり、再非行防止に努めている。

相談件数は百八十九件（来所九十三件、電話九十六件）で、前年と比べ若干減少しているものの、家出・無断外泊十九件（前年比六件増）、シンナー等乱用十三件（同七件増）に関する相談が増加し、この二項目については女子が二十六件と前年の二倍に増加している。また、全体的に女子中学生の相談が増加しているのが特徴である。

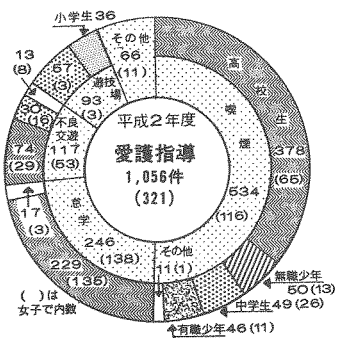
非行のパターンとしては不良交友から始まり、家出・無断外泊へと進み、その後シンナー乱用と不純異性交遊へと発展するケースが多く、女子の場合はそのダメージが特に大きいので、大変心配される状況といえる。

【愛護指導】

青少年補導員四十二人を中心に、問題行動を早く発見するため「愛のひと声運動」を基本に非行化防止に努めている。

指導の対象となった青少年は一千五十六人で、内容別では喫煙、怠学、不良交遊が全体の八五%と圧倒的に多くなっている。

また、特に注目されるのは女子（三百一十一人、前年比七十六人増）の増加で、全国的に見られる女子非行の傾向が平塚市でも現れている。



【ヤングテレホン相談】

悩みの多い子供たちのために、「ひとりで悩まずすぐ電話」を合い言葉に開設している。

相談件数は一千三百三件で、前年より若干減少した。内訳は小学生、中学生、高校生の順となっており、特に小学生が七百九件（前年比二百三十三件増）と増加している。なお、女子からの相談は全体の六〇%となっている。

◎**小学生**　友達とのけんかの仲直りの仕方など、現実的な友人関係の悩みが多く、同級生を好きになったなどの異性関係の相談が続いている。

◎**中学生**　思春期のこの年代はやはり異性関係の悩みが一番多く、次いで友人関係、性についての相談が多い。

◎**高校生**　性の悩みと異性関係で全体の約五〇%を占めている。

平和事業に参加を

市では、平和月間（七月十三日～八月二十日）の期間中、平和を願い、平和の尊さ・大切さをみなさんと一緒に考えるキャンペーンを展開している。

終戦から既に四十六年が経過し、戦争の体験が私たちの生活の中で貴重なものとなってきている。この機会に、ぜひご参加を。

【灯ろう流しと戦時食（すいとん）を味わう会】

▽日時　8月16日（金）午後6時～8時
▽会場　金目川観音橋河原付近
▽その他　灯ろうは用意するが、お持ちになられてもよい。また、戦時食（すいとん）は先着三百人

【戦時中の体験談・募集】

戦時中の体験談を募集する。なお、応募された作品は文集としてまとめ、平和の尊さ、大切さを訴える資料として活用する。ご応募を。

▽テーマ　平塚空襲の体験、私の戦時中の生活、私の戦時中の体験
▽要領　四百字詰め原稿用紙4枚以内
▽応募期限　9月30日（月）
▽応募先　総務課法令審査担当（〒254平塚市浅間町9―1・内線一三〇）

イベント用備品を貸し出す

市では市民団体（自治会、子供会など）のみなさんが地域で活動するときに、楽しく行うことができるようイベント用備品を貸し出している。ご利用を。

なお、十月から三月までの利用申し込みを受け付けることとなった。申し込みの際に利用日が重なった場合は抽選となる。ご了承を。

▽申込期間　8月15日（木）～30日（金）
▽貸付備品　綿菓子機・ポップコーン機・テント・ワイヤレスアンプ・マイク・氷かき機（各1台）、発電機（2台）、紅白幕（5枚）
▽貸付期間　5日以内
▽抽選日、会場　9月10日（火）午前9時、市役所B会議室
▽申込先　地域づくり課市民生活係（内線二六三）

救急車の出動が増加

九月九日は「救急の日」。消防署では現在四台の救急車（本署、海岸・神田・金目出張所）を配備し、二十四時間休むことなく、"119番"通報を受付している。

なお、救急出動件数は年々増加しており、昨年は六千百十三件（前年比百四十一件増）、一日平均にすると約十七台が出動したことになる。

しかし、この中で入院を必要としない軽傷（症）者が六〇%近くあり、本来の救急業務に支障がでてきている。

救急車は次のことを守り、正しく利用しよう。

◎**利用できるとき**

・火災など、災害による事故
・交通事故など、屋外や一般の人が出入りする場所での事故や急病
・家庭内での事故や急病などで、緊急搬送する必要があり、かつ搬送手段がないとき

◎**利用できないとき**

・マイカーやタクシーで搬送できるとき
・緊急搬送する必要のないとき

なお、病院については消防署（電話21―三二四〇）にお尋ねを。

競輪場売店の出店者を募集

公営事業所では、平塚競輪場内にある売店の出店申し込みを受け付ける。

▽募店舗　特観席付属食堂2店舗、飲食売店9店舗、普通売店6店舗（抽選）
▽出店期間　10月～3月
▽応募資格　①市内に1年以上お住まいで、住民登録（外国人登録）がされている　②希望する売店と同じ業務を1年以上している　③市民税など、市の徴収金の滞納がない
▽持参する物　①住民票（外国人登録証明書）　②市税完納証明書　③印鑑　④営業許可証　⑤調理師免許証
▽その他　法人については間い合わせを。なお、2回連続出店した方は申し込めない
▽受付期間　8月20日（火）～21日（水）、午前9時30分～午後4時
・場所　平塚競輪場内事業課（電話21―三九三五）

資源ごみの出し方について

びんとかんについては、資源ごみの収集日に各々の容器に分けて出していただいているが、特にびんについては横にし、容器の赤いラインまでとし、ラインを超したら新しい容器を使っていただきたい。入れ過ぎると道路にこぼれ散乱することもあり、作業を遅らせるばかりか、通行の妨げにもなる。

なお、量が多く容器が足りないときは、環境衛生業務課業務係（内線530）にご連絡を。

◎**田村、大神、横内、城島、豊田、金田、岡崎、吉沢、土屋、金目地区のみなさんへ**

上記の地区は資源ごみと燃せないごみを同じ日に収集しているが、燃せないごみをびんやかんの容器に入れないように。燃せないごみは束ねるか、袋に入れて出していただきたい。ご協力を。

☆非行の注意信号10か条

夏休みは普段と異なり、子供たちの行動範囲や交友関係が一段と広がり、これまで経験した事もない刺激や影響を受けやすく、ちょっとしたきっかけで今まで見られなかった問題行動を起こすことがよくある。

特に、夏休みの後半から2学期にかけてその傾向がよく見られるので、次のような行動をとる子供は〝非行の赤信号〟として注意していただきたい。

また、相談されるときはなるべく早い時期に、青少年相談室（市民センター2階・電話34―7311）へ。

【非行の注意信号】　①成績が急に悪くなる　②うそが多くなる　③言葉遣いが悪くなる　④責任を他に押しつける　⑤高価な持ち物が多くなる　⑥お金を欲しがる　⑦見知らぬ友人が現われる　⑧服装が派手になる　⑨家族との会話が少なくなる　⑩深夜の外出が多くなる

市営住宅の入居募集

市内万田に建設中の万田小向市営住宅（平塚市万田九八五・耐火構造二階建て）に入居される方を募集する。入居予定日は今年の十二月一日。

詳しくは、八月二十二日から配布する「募集のしおり」を見ていただきたい。

▽募集戸数　12戸（2DK、家賃三万三千円）
▽申込資格　①平塚市民となり1年以上たっている　②夫婦または親子を主体とした家族である　③現に住宅に困っている　④収入が基準内である　⑤市税の滞納がないこと
▽入居決定　公開抽選

【募集のしおり（申込用紙）】

▽配布期間　8月22日（木）～9月4日（水）
・時間　午前8時30分～午後5時（土曜日は午前中）
・場所　建築課、市民相談室、ひらつかスカイプラザ
▽受付期間　9月2日（月）～4日（水）
・時間　午前9時～午後5時
・場所　市役所D南会議室
問い合わせは、建築課住宅係（内線四六三）へ。

お気軽にあなたの意見や要望を

広聴パトロール

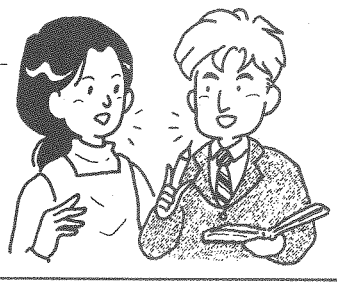
◇**8月22日（木）**
・10時～12時　城島公民館
・14時～16時　大島営農センター

◇**8月29日（木）**
・19時～21時　岡崎公民館

◇**9月4日（水）**
・10時～12時　大野公民館
・14時～16時　八幡公民館
・19時～21時　四之宮公民館

◇**9月10日（火）**
・10時～12時　なでしこ会館
・14時～16時　袖ケ浜会館
・19時～21時　花水公民館

担当　広報課広聴係



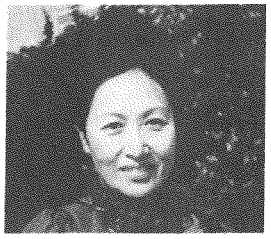
文化講演会「日本人は特殊か」

と　き　10月12日（土）
午後1時30分開演

ところ　中央公民館ホール

講　師　作家　曽野綾子さん

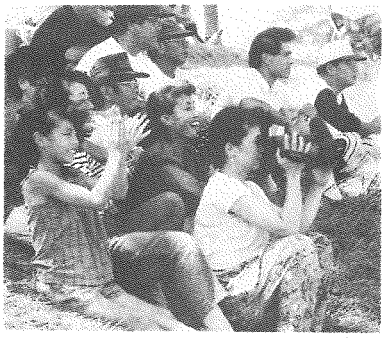
・申し込み　はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、「〒254平塚市追分1―20中央公民館」へ
・問い合わせ　中央公民館　電話34―2111



【曽野綾子さんの主な著書】無名碑、神の汚れた手、時の止まった赤ん坊、湖水誕生、一枚の写真、天上の青外

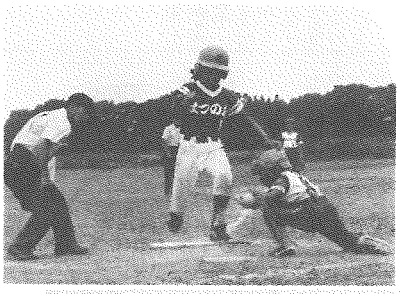
らっぱ
▽曲目　炭鉱節、相馬盆踊歌、北海盆歌、花笠音頭、七夕おどり、ドラエモン音頭ほか

平塚の民話探訪



応援するお父さんお母さんもプレー１つ１つに一喜一憂

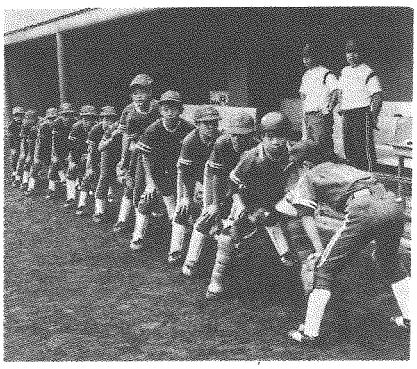
全力投球で相手バッターをたおします



クロスプレー　判定は

チームのために気合いを入れて一振　ナイスバッティング

カメラレポート



小学生の部で優勝した球友ジュニアナイン

111チームの代表で選手宣誓をした下田真樹くん（千石河岸）と七戸孝子さん（山下）

夏の球宴　少年野球・少女ソフトボール大会

白球で夏休みの思い出を

子供たちの夏の球宴　少年野球・少女ソフトボール大会が行われ、各試合で熱戦が繰り広げられました。

練習を重ね日焼けで真っ黒な顔をした選手たち。いざ本番となると珍プレー、好プレーも飛び出し、応援している人を一喜一憂させましたが、ボールを追いかける選手の顔は真剣そのものでした。

お父さんお母さんも、暑さとほこりの中を、選手の世話と応援で汗びっしょりになって走り回っていました。

勝負は勝ったチーム、負けたチームと明暗がはっきりします。でも、子供たちの心には夏休みの思い出の一つとして残ったことでしょう。

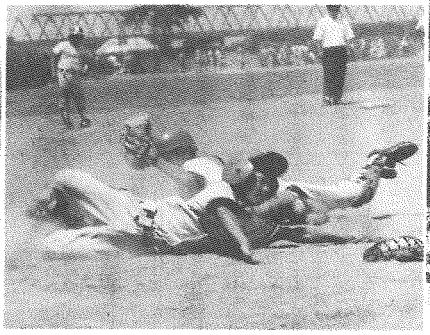
なお、大会結果は次のとおりでした。

◇小学生の部　・優勝　球友ジュニア　・第二位　富士見ホームランズ

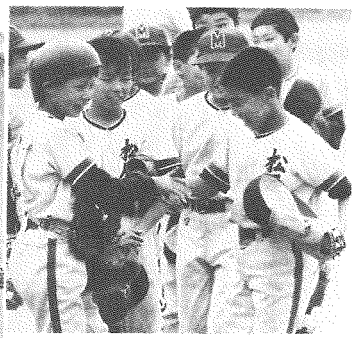
◇中学生の部　・優勝　桃浜ワイルドタイガース　・第二位　なでしこスポーツクラブ

◇女子ソフトボールの部　・優勝　松延ストロング　・第二位　下山下少女ソフトボール部

おめでとうございました。



迫力あるプレーも飛び出しました



勝って選手の顔から笑みがこぼれました

防災教室

地域拠点基地

大地震が発生すると正確な情報がつかみにくく、デマやうわさ話を信じて行動すると、パニックを起こす原因となってしまう。

ラジオ放送や防災行政無線、地域拠点基地で得た情報によって行動しよう。

また、災害発生の恐れがあるとき、あるいは発生したときは市内二十五か所に地域拠点基地が設けられ、本部や自主防災組織との連絡をはじめ、防災資機材などの貸し出しや被害を調査することになっている。この機会に、各地区の地域拠点基地を確認しておいていただきたい。

▽地域拠点基地　太洋・大野中学校、港・花水・なでしこ・富士見・崇善・松原・大野・真土・中原・南原・神田・横内・城島・豊田・岡崎・金田・旭・山下・金目・みずほ・土屋・吉沢・八幡小学校

日程

◇第2回全日本ユースサッカー選手権大会（有料）
・8月16日（金）17時、19時　2試合
・8月17日（土）18時　1試合
・8月30日（金）17時、19時　2試合
・8月31日（土）18時　1試合
※入場料一般八百円、中・高校生五百円、小学生三百円

◇JSLカップ選手権大会（有料）
・8月18日（日）18時　フジタ工業対川崎製鉄
※入場料一般千百円、中・高校生七百円、小学生四百円

◇その外の試合
・8月24日（土）16時　第10回ナイター陸上記録会
・9月1日（日）9時　市総体陸上競技大会
・9月7日（土）13時　国体陸上競技選考会
・9月8日（日）9時　〃
・9月14日（土）12時　早慶対抗陸上競技大会

日本バレーボール
サマーリーグ決勝大会開催

総合公園完成記念として、九月十五日と十六日の二日間にわたり、第十一回日本バレーボールサマーリーグ決勝大会が総合体育館で開かれる。

この大会は日本を東西に分けて予選を行い、上位の男女各二チームが出場できるもの。今回、神奈川県からは富士フィルム（男子）と東芝梅屋、神奈中チケットぴあ、市内各スポーツ店）

▽問い合わせ先　総合公園管理事務所（電話35―二三三）

婦人インドア軟式庭球大会

教育委員会では、婦人インドア軟式庭球大会を開く。

わたしたちのまち郷土平塚の身近な風景や観光行事の写生作品を募集

平塚観光風景写生コンクール

☆主な景勝地　平塚八景（湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前島神社、八幡山公園、霧降りの滝、金目川と観音堂、七国峠）等

☆主な行事　七夕まつり、花火大会等

・対　象　中学生以下

・送り先　〒254 平塚市浅間町９―１　平塚市観光協会

・締め切り　10月３日（木）

・応募上の注意　①作品の裏面に住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年、電話番号を記入する。②クレヨン、クレパス、水彩、油絵、版画などなんでもよい。③サイズは４ツ切り以上（版画はＢ７以上）

総合公園ふれあい動物園にて

第18回市民市の個店を募集

とき　10月27日（日）

ところ　中心商店街

◎個店の募集

・対象　袋物、ネクタイ、レザークラフト、陶器、アクセサリー等の手造り品や不用品

・申し込み　９月17日までに参加料2,000円（１店舗）を添えて下記へ

◎市民仮装パレード出場者募集

・対象　会社、学校、家族等どなたでも

・申し込み　９月10日までに下記へ

受付　市民市実行委員会（青年会議所内）　松風町２―10　電話21―6474

大盆踊り大会

8月23日(金)、24日(土)、25日(日)

総合公園で

総合公園管理事務所では、夏の夜のひとときを総合公園で楽しんでいただこうと、'91平塚市大盆踊り大会を開く。

当日は、民謡歌手富田房江、芳村君男がゲスト出演するほか、昔なつかしい夜店が色彩りを添えてくれる。

みどりに包まれた総合公園に、お友達、ご家族お揃いでお出掛けを。

▽期日　8月23日(金)、24日(土)、25日(日)の3日間

・時間　午後6時～9時

▽会場　総合公園内平塚のはらっぱ

欽ちゃんの講演会

10月16日中央公民館で

萩本欽一氏

昭和41年軽演劇仲間だった坂上二郎氏とコント55号を結成、一躍人気者となり、"欽ちゃん"の愛称で、テレビのスーパースターとなる。

市広報課では、東京電力株式会社平塚営業所と共催で、市民講演会を開催することになった。

市民の皆さん、お誘い合わせのうえお出掛けを。

講師は、テレビでおなじみの萩本欽一さん。演題は「欽ちゃんのテレビでき、人の育て方」で、欽ちゃん自らが演出・構成した「欽ちゃんのドンとやってみよう!」などの番組を通して、新人を人気者に育てていった手法などを、楽しく話していただく。

▽日時　10月16日(水)午後1時30分～3時

▽会場　中央公民館ホール

▽講師　萩本欽一氏

▽テーマ　欽ちゃんのテレビでき、人の育て方

希望される方は、はがきに住所、氏名、電話番号を記入して「〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報課講演会係へお申し込みを。直接広報課へ電話(23－一一一内線三一四)で申し込んでもよい。

ごみアイデアと標語の募集

ごみのリサイクルアイデアと標語を募集する。

家庭から出されるごみの中には、多くのまだ使えそうな物が焼却処分されている。

そこで、ごみを減量化するとともに貴重な資源を有効に利用するため、すばらしいアイデアと標語をお寄せいただきたい。

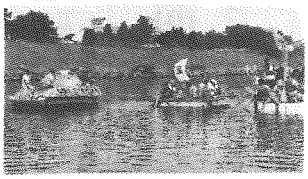
▽要項

①アイデアの部　書式は自由

②標語の部　はがきを使用し、1人2首(1首20字以内)まで

▽応募期限　9月10日(火)

▽応募先　環境衛生業務課業務係(内線五三〇)



イカダ下り

相模川イカダ下り

気分はアドベンチャー

「水辺からの発見」をテーマに、地域のコミュニケーションの輪を広げようと、相模川イカダ下りが行われた。

七月二十八日神川橋から馬入橋までの約五キロのコースに、手作りのイカダ二十隻が参加した。開会式のあと三組に分かれてスタートしたが、アイデアを競うのが目的とあってカラフルなイカダばかり。特に目についたのが、どんじりを行く交通安全協会の「のんびり亀さん号」と、五十六歳の同級生ご夫婦の「男と女のロー&ロー号」で、川下りを楽しんでいた。

市内の書店で販売している

広報ひらつかに掲載(昭和六十二年十二月～平成元年九月)した「平塚の民話昔ばなし」が「むかしばなし続平塚ものがたり」として刊行された。

この本は昭和五十五年に刊行された「むかしばなし平塚ものがたり」の続編として編集されたもので、昔から市内に伝わる不思議な話、かわいそうな話、怖い話など、二十二編が収録されている。著者は今泉義廣美術館担当参事で、挿絵は市内のアマチュア画家小牧宗太氏(広報紙四コマまんが執筆中)が筆を執った。

B5判変形サイズ、百三十五ページで定価は一千五百円。市内の書店で販売されている。

スポーツ教室開く

平塚市スポーツ振興財団では、スポーツに親しみ楽しんでもらうためのスポーツ教室を開く。ご参加を。

【第2回エアロビクス教室】

▽日程　9月5日～10月3日の毎週木曜日、全5回

・時間　午前10時～11時

▽会場　総合体育館第1体育室

▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性30人(先着順)

▽参加料　三千五百円

【アクアエアロビクス教室】

▽日程　9月6日～10月4日の毎週金曜日、全5回

・時間　午前10時30分～11時30分

▽会場　総合体育館プール

▽定員　市内にお住まいかお勤めの方25人(先着順)

▽内容　水中でのエアロビクス運動

▽参加料　四千円

【テニスキャンプ教室】

▽日程　9月21日(土)午前9時～23日(祝)午後7時、2泊3日

▽会場　静岡県天城湯ヶ島町(宿泊・ひらつか天城山荘)

▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方40人(抽選)

▽参加料　二万五千円

▽申込期限　8月20日(火)

◆申し込み　(テニスキャンプは往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、自分のレベルを記入)は、見附台体育館内平塚市スポーツ振興財団(〒254平塚市見附町16－1・電話35－〇一〇二)へ。

日程

総合体育館

・8月18日(日)　9時　県新人卓球大会

・8月25日(日)　9時　市民卓球大会

・〃　第12回少年柔道大会

・〃　県小学生卓球大会

・9月1日(日)　8時　市民総合体育大会開会式

・〃　9時　市総体(バレー、柔道、剣道、弓道、水泳)

・9月8日(日)　9時　市総体(バドミントン、空手)

プロ野球ジュニア選手権を

プロ野球イースタンリーグとウエスタンリーグの各優勝チームが対戦する'91プロ野球ジュニア日本選手権が平塚球場で開かれる。ご観戦を。

▽期日　9月20日(金)午後6時試合開始

▽会場　平塚球場

▽入場料金　指定席(S)二千七百円、A二千二百円)、内野自由席(大人一千五百円、小人七百円)、外野自由席(大人七百円、小人三百円)

※小人は5歳～中学生

▽前売券　8月23日(金)から発売(総合公園管理事務所、交通OG(女子の部)

◇イースタンリーグ公式戦(有料)

・8月15日(木)　18時　大洋対巨人

・8月22日(木)　18時　大洋対ロッテ

・8月23日(金)　18時　大洋対ロッテ

・9月3日(火)　18時　大洋対巨人

・9月6日(金)　18時　大洋対西武

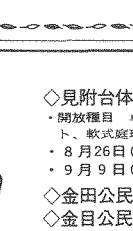
・9月7日(土)　18時　大洋対西武

※入場料は大人八百円、小人三百円

◇その外の試合(無料)

・9月1日(日)　10時　新関東大学秋季リーグ戦

・9月8日(日)　9時　市総体軟式野球の部



▽期日　9月11日(水)午前9時30分～

▽会場　見附台体育館

▽参加資格　市内にお住まいの主婦、または30歳以上の女性

▽競技方法　①ダブルストーナメント方式　②7回ゲーム

▽申込期限　9月3日(火)

▽申込先　見附台体育館内体育課(電話31－三〇六〇)

平塚あるく会

平塚あるく会では西丹沢の峠道を歩く。参加される方は直接集合場所にお集まりを。

▽期日　8月18日(日)降水確率30%以上の場合は25日(日)、以後中止

・集合　平塚駅北口改札前午前8時20分

▽コース　平塚駅－新松田駅…虫沢…尺里峠…山北駅－平塚駅

▽用意する物　弁当、雨具

▽交通費　一千三百円

▽問い合わせ先　見附台体育館内体育課(電話31－三〇六〇)

バレー大会の結果

総合公園完成を記念してバレーボール大会が行われた。結果は次のとおり。(七月七日・総合体育館・参加三十四チーム)

・優勝　ひらつかVBクラブA(男子の部)、神奈川中央交通OG(女子の部)

(女子)が出場する。日本のトッププレーヤーの試合が間近に観戦できるので、ぜひご来場を。

なお、前売券は総合公園管理事務所(電話35－二三三二)で発売している。お求めを。

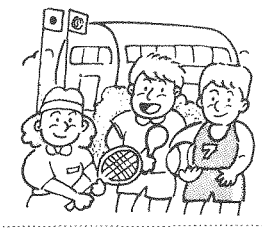
▽期日　9月15日(祝日)、16日(休日)午前10時～

▽会場　総合体育館

▽出場チーム　【男子】富士フイルム、日本電気、松下電器、JT、【女子】イトーヨーカドー、東芝、ユニチカ、東洋紡

▽入場料金　指定席二千五百円、一般席二千円、中・高校学生券一千円(小学生以下は無料)

体育館の開放日



各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館(電話31－3057)

・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球(～16時)、バレー(16時～)

・8月26日(月)午後1時～午後8時

・9月9日(月)　〃

◇金田公民館体育館(電話31－2136)

◇金目公民館体育館(電話58－0101)

◇神田公民館体育館(電話55－0239)

・開放種目　バレー(9時～13時)、バドミントン、卓球(13時～16時)、バスケット(16時～20時)、

・8月19日(月)午前9時～午後8時

・9月2日(月)　〃

・9月16日(休)　〃

※10月分の申し込みは9月2日9時から

夕涼みがてら『なんでも夜市』

とき　8月24日(土)

見附台公園と市民センター周辺

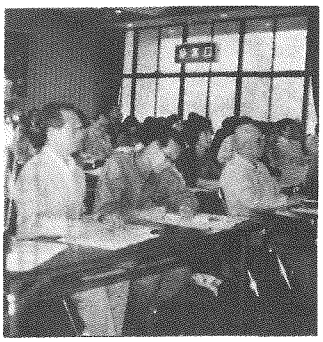
時間は午後6時から9時まで

野菜、果物、菓子、手造り品、地酒の販売

※雨天の場合は、翌日の朝7時～10時まで、青果の朝市を開く

担当　地域づくり課市民生活係

市民大学講座の募集


市民大学の講義を受ける受講生

中央公民館では、第二十二回秋期市民大学講座と第十回秋期市民アカデミーの受講生を募集する。

◇市民大学講座

【ロシアの歴史と19世紀ロシア文学】募集50人
▽日程　9月19日～11月14日の毎週木曜日、全8回
・時間　午前10時30分～午後0時30分
▽講師　東海大学助教授　高橋誠一郎氏
▽教材費　五百円

【徒然草の世界】募集50人
▽日程　9月20日～2月21日の毎週金曜日、全15回
・時間　午前10時～12時
▽講師　古典文学研究家　小野正致氏
▽教材費　一千八百円

【日本書記Ⅱ】募集百人
▽日程　10月1日～2月4日までの間の火曜日、全8回
・時間　午前10時～12時（10月1日のみ午後1時30分～3時30分）
▽講師　関東学院大学教授　山田宗睦氏
▽教材費　五百円

【市民法律講座】募集50人
▽日程　10月2日（水）、4日（金）、9日（水）、18日（金）・全4回
・時間　午後6時～8時
▽講師　弁護士　石井幹夫氏ほか
▽教材費　無料

◇市民アカデミー

【ヨガ】募集30人
▽日程　9月18日～11月20日までの間の水曜日、全8回
・時間　午後2時～4時
▽講師　磯崎式健康体操講師　山崎十三夜氏
▽教材費　五百円

【気軽に描けるパステル画】募集25人
▽日程　9月28日～12月7日までの間の土曜日、全8回
・時間　午後2時～4時
▽講師　平塚美術協会副会長　今村信夫氏
▽教材費　四千二百八十円（含むパステル材料費）

【男の料理・和食】募集24人
▽日程　10月6日（日）、20日（日）の2回
・時間　午前10時～午後1時
▽講師　平塚市料理飲食業組合連合会会長　水島忠彦氏
▽教材費　二千二百円

【ヘルシークッキング】募集24人
▽日程　10月23日（水）、11月6日（水）、13日（水）・全3回
・時間　午前10時～午後1時
▽講師　パン研究家　桜井克子氏ほか
▽教材費　二千円

◎申し込み方法
はがきに希望コース名（1枚に1人1コース）、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を記入のうえ、8月22日（木）までに中央公民館（〒254平塚市追分1－20・電話34－二一一一）へ。なお、応募多数の場合は抽選。

カルチャー教室開く

はがきに希望コース名を

ひらつかカルチャー事業運営委員会では、十月から開くカルチャー教室の受講生を募集する。

【日本美の感性を読む】募集30人
▽日程　10月12日～3月28日までの間の土曜日、全10回
・時間　午前10時～11時30分
▽講師　元中央公論社編集局次長　尾島政雄氏
▽受講料　一万円（全10回分）

【宗教的人間を語る】募集30人
▽日程　10月8日～3月24日までの間の火曜日、全11回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　宗教評論家　丸山照雄氏ほか
▽受講料　一万二千円（全11回分）

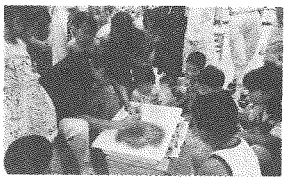
【私たちの昭和】募集30人
▽日程　10月10日～3月26日までの間の木曜日、全12回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　文芸評論家　清原康正氏
▽受講料　一万二千円（全12回分）

【手工芸講座】下表のとおり
・時間　午前（10時～12時）、午後（1時30分～3時30分）
▽受講料　一万二千円（教材費は別）

◎申し込み方法
はがきに希望コース名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、9月5日（木）までに市民センター（〒254平塚市見附町15－1、電話32－二二三五）へ。なお、応募多数の場合は抽選。

講座名	開講日	開設日	時間	募集
籐工芸	10月1日	第1・3火曜日	午前	15人
レザーアート	10月1日	第1・3木曜日	午前	10人
ステンドグラス	10月3日	第1・3木曜日	午前	10人
パンの花	10月4日	第1・3金曜日	午前	10人
木彫り	10月4日	第1・3金曜日	午後	10人
押し花	10月8日	第2・4火曜日	午前	15人
深雪アートフラワー	10月8日	第2・4火曜日	午前	15人
日本人形	10月9日	第2・4水曜日	午前	5人
カッティングアート	10月10日	第2・4木曜日	午前	15人
フラワーデザイン	10月25日	第2・4金曜日	午前	15人

美術館ワークショップ


子供たちのワークショップ

美術館では、美術体験「ワークショップ」を開く。

この講座は、「見る」「聞く」「遊る」といった体験の中から美術に親しんでもらおうと行われるもの。

今回は高校生以上の方を対象としている。ご参加を。

【自然の素材から生まれる色・日本画岩絵の具を遊る】
▽日程　10月20日（日）、26日（土）、27日（日）
・時間　午後1時～4時
▽講師　絵具屋三吉　上田邦介氏
▽定員　25人（抽選）

【土の造形・心の中のイメージを引き出す】
▽日程　10月3日～11月7日の毎週木曜日と11月10日（日）
・時間　午後6時～8時
▽定員　25人（抽選）

【現代彫刻の鑑賞と造形の基礎】
▽日程　11月23日（土）、24日（日）、30日（土）、12月1日（日）
・時間　午後1時～4時
▽定員　20人（抽選）
※会場はいずれも美術館アトリエ。

申し込みは往復はがきに、希望ワークショップ名（1枚に1ワークショップ）、住所、氏名、年齢、学校（職業）を記入のうえ、9月10日（火）までに美術館（〒254平塚市西八幡1－3－3・電話35－二一一一）へ。

緑化標語コンクールの募集

緑と花の大切さ、すばらしさを考えてもらう緑化標語コンクールの作品を募集する。奮ってご応募を。

▽テーマ　①緑化に対する意識が高まるもの　②市民の木「くすのき」、市民の花「なつしゃ」が広く紹介できるもの
▽応募資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方
▽規定　①1人2点まで　②1種20字以内
▽応募期限　9月9日（月）
応募は、はがきに作品、住所、氏名、年齢、学校（勤務先）を記入のうえ、平塚市役所公園緑地課（〒254平塚市浅間町9－1・内線四二五）へ。

市民プラザ　催し物

アートギャラリー
・美術館市民アートギャラリー（電話35－二一一一）
【大門書悠会展】8月14日（水）～18日（日）
【第12回ひまわりの会グループ展】8月21日（水）～27日（火）
【グループ青い鳥美術展】8月28日（水）～9月3日（火）
【現展・神奈川】9月4日（水）～10日（火）
【平塚市写真連盟20周年記念展・平塚再発見】9月11日（水）～17日（火）

市民ギャラリー
・中央公民館市民ギャラリー（電話34－二一一一）
【入木会・書道展】8月20日（火）～25日（日）
【晴晨会展】8月27日（火）～9月1日（日）
【大野毛筆・玄倉社社中展】9月5日（木）～8日（日）
・ひらつか市民プラザ（電話23－六三二九）
【平塚新進気鋭'91美術展】8月15日（木）～20日（火）
【国連ポスター・作文優秀作品展】8月22日（木）～27日（火）
【有雅陶・かたつむり合同展】8月29日（木）～9月3日（火）
【水美日彩会展】9月5日（木）～10日（火）
【第2回木遊会とその仲間達作品展】9月12日（木）～17日（火）

平和図書

☆子供向き

トビウオのぼうやはびょうきです　いぬいとみこ
平和に対する罪　江口朴郎
ふたりのイーダ　松谷みよ子
平和と自由の理想に燃えて　志村　武
八月の少女たち　大野充子
ナガサキの空　畑島喜久生
猫は生きている　早乙女勝元
東京が火の海に　桜井信夫
14歳の夏　大谷美和子
世界の平和を守っていこう　阪上順夫

☆大人向き

二つの平和　戦争体験を記録する会
ヒロシマ・死者たちの声　石川逸子
平和を作る人たち　安藝基雄
平和ＢＯＯＫ　神奈川県高校教組
ボクラ小国民　山中　恒
もうひとつの反戦譜　稲垣真美
蘇れ平和教育　池田錬三

※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは図書館にお尋ねを。

移動図書館あおぞら号9月日程

土屋小学校	3日	17日	・13：00～14：00
吉沢小学校	3日	17日	・14：30～15：20
吉沢公民館	3日	17日	・15：30～16：00
松延小学校	4日	18日	・15：00～16：00
金目小学校	5日	19日	・13：30～14：30
みずほ小学校	5日	19日	・15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	6日	20日	・15：00～16：00
海　宝　寺	10日		・13：30～14：30
豊田公民館	10日		・15：00～16：00
旭陵中学校	11日	25日	・15：00～16：00
城島小学校	12日	26日	・13：00～13：30
城島公民館	12日	26日	・13：40～14：30
岡崎小学校	12日	26日	・15：00～16：00
金田公民館	13日	27日	・15：00～16：00

※　雨天のときは中止

図書館

☆映画会

◎8月18日（日）10時、14時、3階ホール
「稲むらの火」　21分
地震で津波を予感した庄屋が、大切な稲むらを燃やして危険を知らせ、村人を救出する話。安政元年11月、紀川広村での実話。
「木龍うるし」　20分

◎8月25日（日）10時、14時、3階ホール
「三ねん寝太郎」　43分
怠け者などといわれた寝太郎が、村のために大きな仕事をしたという話。

◎9月15日（日）10時、14時、3階ホール
「おじいちゃん元気になって」　47分
動物好きの心優しい少年と、がんこなおじいさんとの心のふれあいを描く。

☆ビデオ映画会

◎9月1日（日）10時、14時、3階ホール
「浦島太郎」「ねずみの嫁入り」「舌切りすずめ」「ちから太郎」　50分

◎9月8日（日）10時、14時、3階ホール
「こぶとりじいさん」「ものぐさ太郎」「桃太郎」「笠じぞう」　50分

☆開館時間
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ　貸出室と参考室は9時～18時50分）
※夏休み期間（～8月31日）
・貸出室、参考室
火～木曜日　9時～17時50分
金曜日　9時～18時50分
土、日曜日　9時～16時50分
・こども室
火～日曜日　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末、9月10日（館内消毒）
☆図書館本館
〒254浅間町12－41　電話31－0415

博物館

☆星を見る会「夏の星座に親しもう」

望遠鏡を使って、夏の夜の星を観察する。参加自由
・日時　8月17日（土）、24日（土）の18時30分～20時、曇りのときは中止
・会場　博物館屋上

プラネタリウム・こと座物語

たて琴の名手オルペウスのせつなくも美しい話。（～9月1日）
・投影日　一般投影は水・木・土・日曜日の11時と14時
・投影時間　45分
・観覧料　100円（観覧券は当日の9時から博物館1階受付で発売する）

☆寄贈品コーナー「教育資料展」

戦時中の子供たちの生活を物語る資料や、当時の教科書などを展示する。（～9月17日）

☆体験学習「星座早見盤を作ろう」

手作りの星座早見盤を使い、空とプラネタリウムで星や星座を学習する。
・日時　9月28日（土）15時～19時
・会場　博物館科学教室
・定員　20人〈抽選〉
・材料費　200円
・用意する物　はさみ、筆記用具
・申し込み　9月20日（金）までに往復はがきで
☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末
☆博物館　〒254浅間町12－41　電話33－5111

青少年会館

☆オリエンテーリング教室

2～5人が1グループとなり、地図と磁石を使いながらポイントを探してみる。
・日時　8月25日（日）9時～12時
・会場　総合公園
・定員　親子（親と小学3年生以下）組、小学生（小学4～6年生）組、中学生組合計30組〈先着順〉
・テキスト代　150円
・用意する物　筆記用具、時計
☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）
☆休館日　毎週月曜日
☆青少年会館
〒254浅間町12－41　電話32－7029

◎保健センター
中里34－17　電話34－0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2－21　電話32－0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「営林署前」下車

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子健康手帳別冊」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子健康手帳を持参

虫歯予防教室

■対象　9月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　9月4日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・9月4日　3年5月1日～10日生
・9月18日　3年5月11日～20日生
・9月25日　3年5月21日～31日生
【1歳6か月児】
・9月3日　2年3月1日～10日生
・9月10日　2年3月11日～20日生
・9月17日　2年3月21日～31日生
【3歳児】
・9月5日　63年7月1日～10日生
・9月19日　63年7月11日～20日生
・9月26日　63年7月21日～31日生

予防接種9月カレンダー
赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのステージ

加藤翔太（かとうしょうた）ちゃん

☆平塚市万田1001　平塚金属工業株式会社にお勤めの加藤博司さん（25歳）と千鶴子さん（21歳）の長男。身長66cm、体重9kg、平成3年3月14日生まれ。

よく寝て、よく食べるジャンボの翔太ちゃん。乱暴なことが大好きでパパとプロレスごっこをして遊ぶ。お姉ちゃんの亜美ちゃん（1歳6か月）も遊んでくれるが、時々いじめられる。先日は家族みんなでロングビーチに行ってきた。

《募集》《応募》官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。　〈今月の応募者は21人でした〉
■あて先　〒254浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　9月2日、24日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

百日せきジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい。
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
9月2日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方、妊婦体操
9月9日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・お産の準備と赤ちゃんの育て方
9月20日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
9月24日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
10月5日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）、お父さんも一緒にどうぞ
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（2日と24日）、手ふきタオル（20日と5日）、エプロン、三角布（20日）を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

健康を確かめよう

年一回集団検診か施設検診を受けて、健康の確認を。

▽検診の種類
・集団検診　胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん
・施設検診　子宮頸がん、子宮頸がんおよび体がん、乳がん

▽集団検診日程　9月19日（木）旭北公民館、10月9日（水）保健センター、10月29日（火）湘南農協神田支所、11月1日（金）日本たばこ産業体育センター、11月28日（木）湘南農協豊田支所、12月8日（日）四之宮ふれあいセンター
※ただし、9月19日、10月29日、11月28日は胃がん、大腸がん検診のみ実施

▽申込方法
【集団検診】指定申込書（市役所、保健センター、各公民館にある）または、はがきに希望する検診名、住所、氏名、生年月日、電話番号、希望日を記入して、〒254平塚市浅間町9－1平塚市役所健康課（内線二一五九）へ。なお、申し込みは先着順。
【施設検診】検診医療機関へ直接申し込む。検診医療機関名については、健康課（内線二五九）へ。

健康教室開く

成人病を予防するための健康教室が開かれる。ご参加を。
【高脂血症を予防する】
・9月11日（水）岡崎公民館（講師　高木　努医師）
【骨粗しょう症を予防する】
・8月22日（木）富士見公民館（講師　西村　猛医師）
・8月29日（木）保健センター（講師　光武朋子体育指導員）
・9月13日（金）崇善公民館（講師　松井　明医師）
・9月19日（木）崇善公民館（講師　村田節子体育指導員）
【乳がんを予防する】
・9月3日（火）土屋公民館（講師　田津原広康医師）
・9月10日（火）中原公民館（講師　日下部　暘医師）
【豊かな熟年と歯の健康】
・9月4日（水）大神公民館（講師　増井峰夫歯科医師）
※時間はいずれも午後1時30分～
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

麻しん予防接種

▽対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい（1回接種）。
▽接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師と相談
▽持参する物　保険証、母子健康手帳
▽相談日　9月2日、24日
▽時間　午前9時～10時
▽申し込み　電話で平塚保健所へ

国民健康保険証が変わる

10月1日から国民健康保険証が新しく（ウグイス色・退職被保険者証ははだ色）変わる。

新しい保険証は9月末までに郵送するので、今まで使っていた保険証は各地区の公民館、ひらつかスカイプラザ、保険年金課（内線248）の各窓口に返却を。なお、保険証は診療を受けるにあたって欠かせない証明書であり、受診券でもある。保険証は正しく使おう。

☆保険証を使うときは
・内容に間違いがないか確認する
・期限切れ、コピー、勝手に書き替えたものは使わない
・なくしたり、破れたりしたときは再交付を受ける
・必ず手元に保管する
・会社に勤めたときや退職したとき、引っ越したときはすぐに届ける

不明品

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときにはすでに決まっている物もあるので、ご了承を。

不用品登録情報は、地域づくり課市民生活課（内線二六三）へ。
◇譲りたい物　ドレッサー、物置、電気ストーブ、英会話カセットテープ12巻（3歳～小学生用）、小学校教科別辞典、楽しい子供英語本、ぶらさがり健康器、オフロードオートバイ、アコーデオンカーテン（ページュ、半間用）、羽毛敷布団、ホームサウナ、シャワー付き洗面台
◇譲ってほしい物　ベビーベッド、ベビーラックチェアー、ベビーキャリー、女子衣類（10～12ページ）、男子衣類（10～12ページ）、チャイルドシート、食事用子供いす、自転車（荷台付き）、男子用自転車（16～18ページ）、小型ミシン

医療費の通知を

病気やけがのために国民健康保険で受診された医療費は医学の進歩、人口の高齢化、疾病構造の変化などにより毎年増加している。

この医療費は、みなさんが負担される保険税と国・県・市からの補助金などにより賄われており、平成二年度平塚市の国民健康保険の総医療費は約百三十億円（前年度比四％増、一人当たり約十九万円となっている。

そこで、受診された医療費の額（個人で医療機関に支払った額と国民健康保険で支払った額の合計）をお知らせするので、医療費が実際どのくらいかかっているのか確認していただくとともに、健康管理の目安にしてほしい。

なお、今回は四千五百世帯を無作為に抽出してのご通知となる。ご了承を。

▽通知する時期　9月（5月受診分）、11月（7月受診分）の2回
▽問い合わせ先　保険年金課給付係（内線二四七）

生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による7月の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤 ダイユー	1.5kg（無リン）	715円	767円
サラダ油	700g（ボリ入）	384円	402円
トイレットペーパー	1ℓ（パック）	303円	299円
	65m（12個）	470円	481円
豚肉	100g（モモ肉）	157円	164円
鶏卵	M10個（パック）	198円	184円
さけ	100g（切り身）	231円	260円
じゃがいも	1kg（男爵）	261円	343円
ほうれん草	1肥	237円	281円
そ菜	1kg（あみそ袋入）	360円	377円
砂糖	1kg（上白糖）	244円	244円
食パン	1斤	160円	155円
灯油	18ℓ（配達）	996円	—
ガソリン	1ℓ（現金）	119円	—

赤ちゃんの健康

伝染性水いぼ

伝染性軟属腫、俗に〝水いぼ〟は子供によくみられる伝染性のいぼで、伝染性軟属腫ウイルスにより発生する。

大きさはアワ粒からアズキ粒ぐらいまでで、半球状の中央に小さなくぼみを持っている。皮膚と同じ色をしており、水を持ったような光沢があり、強くつまむとチーズのような白い液が出てくる。痛みやかゆみはない。

この病気は接触感染するため身体のいたるところにあらわれ、特に脇の下や股など、こすれる部分にできやすい。

自然に治ることもあるが、繰り返しあらわれる場合が多いので、一般的にはピンセットを使って除去するのが良い。除去後、消毒しておけばほとんどあとを残すことはない。

なお、増えてからでは処置が大変となるため、早目に専門医で受診する必要がある。

（健康課）

幼児の尿検査

市では、腎（じん）臓疾患の早期発見および予防対策をはかるための尿検査を行う。

▽対象　未就園児童（4・5歳児）
▽尿検査実施日　10月31日（木）午前8時30分～11時
▽申し込み　10月4日（金）までに電話で健康課（内線二六〇）へ。

道路はみんなのもの 広く使おう

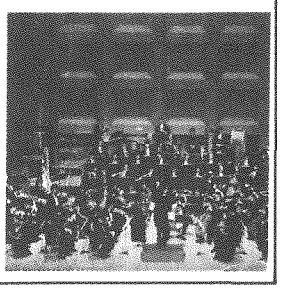
・公道への商品等のはみ出し陳列や自動販売機の不法設置はやめよう
・歩行者の通行に大変危険、街の美観もそこねている。不法を許さないよう、市民のみなさんのご協力を

平塚警察署、道路管理課、交通安全課

新日本フィル・ハーモニー交響楽団

演奏会

日時　9月27日（金）
午後7時開演
会場　市民センター
・出演者　指揮　岩城宏之、ピアノ　清水和音
・曲目　チャイコフスキー交響曲第6番悲愴
ラフマニノフピアノ協奏曲第2番外
・入場料　S席6,000円、A席5,500円
・前売券　市民センターで発売中
・問い合わせ　市民センター電話32－2235



広報手帳

公民館管理人募集

教育委員会では、公民館館内外の清掃や、職員不在時の留守番などをしていただく管理人を募集する。

▽応募資格　市内にお住まいの満60歳以下の女性で、配偶者と住み込みができる方
▽勤務場所　須賀公民館
▽手当　月額三万九千円
▽管理人室　6畳（2室）、4・5畳、台所、浴室
▽入居日　9月15日（日）
応募者は、8月31日（土）までに履歴書を社会教育課社会教育係（内線五二四）へ。

福祉会館で講習会

【録音テープ図書づくり講習会】
▽日程　9月3日～11月26日の毎週火曜日・全13回
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽定員　20人（先着順）
▽内容（講演と童話の語り）
・いのちの持ち場・私の場合
・宮沢賢治作「よだかの星」
▽問い合わせ先　青少年課育成係（内線七六三）

【点字講習会】
▽日程　9月17日～10月8日の毎週火曜日・全4回
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽定員　20人（先着順）
申し込みは、いずれも平塚市社会福祉協議会（電話33－二三三）へ。

相模川氾濫区域図

相模川の防御対策氾濫区域図が建設省により公表された。
これは土地利用計画や建築計画の作成、洪水時の水防活動や避難対策などの参考として利用していただこうと作成したもの。国県事業対策室（内線四一五）で配布している。ご利用を。

童話を語る講演会

平塚市母親クラブ連絡会では、ひとり語りで有名な林洋子さんを招き講演会を開く。
▽日時　8月27日（火）午後1時30分～
▽場所　青少年会館集会室
▽問い合わせ先　社会課管理係（内線二〇）

障害者ハイキング

ベルクラブでは、身体に障害のある方とボランティアを募集する。
▽期日　10月27日（日）
▽コース　小田原駅・仙石原・大涌谷・神山…駒ヶ岳－箱根－小田原駅
▽募集人員（費用）　障害のある方50人（無料）、ボランティア二百人（七千八百円、23歳以下の方は七千五百円）
▽問い合わせ先　福祉総務課更生福祉係（内線二二一）

園芸教室を開く

▽日程　9月7日（土）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　青木幸雄氏
▽内容　秋まき草花、秋植え球根の作り方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（県農業会館内・電話23－〇五九三）

手話講習会を開く

▽日程　8月27日～9月20日の毎週火・金曜日・全8回
▽時間　午後6時～8時
▽会場　市役所B会議室
▽定員　30人（先着順）
▽申込先　福祉総務課更生福祉係（内線二二一）

戦没者の追悼式が

平成3年度平塚市戦没者・戦災殉難者追悼式が開かれる。
▽日時　9月6日（金）午後0時～受付、1時30分～開式
▽会場　市民センター

中学卒業認定試験

文部省では、義務教育就学課程時に病弱、発育不全などの理由で就学できなかった方に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかについての認定試験を行う。
なお、合格された方には高等学校の受験資格が与えられる。
▽受験できる方　平成4年3月31日までに15歳以上になる方
▽試験日　11月8日（金）
▽会場　神奈川県立第二教育センター
▽試験科目　中学校の国語、社会、数学、理科、英語
▽願書受付期限　9月4日（水）
▽受付先　神奈川県教育委員会障害児教育課（電話〇四五－二〇一－一一一一）

長寿の里を歩こう

湘南地区観光振興協議会では、湘南観光めぐりと題し、今回は長寿の里・二宮を歩いてみる。
▽期日　10月20日（日）午前9時～
▽コース　二宮小学校－吾妻山公園…二宮海岸（地引き網・昼食）
▽募集人員　百四十人（抽選）
▽参加費　大人三千円、中学生以下二千円
▽申込期限　9月27日（金）
参加を希望される方は、はがきに参加される方全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、二宮町役場経済課商工観光係（〒259－01二宮町二宮九六一、電話71－三三一一）へ。

店舗コンクールが

平塚店舗コンクールに応募される市内の小売店を募集している。
▽応募資格　次のいずれにも該当していること　①市内において1年以上物品販売業および飲食サービス業を営んでいること②資本額が一千万円以下の法人、または常時使用する従業員が50人以下の法人および個人③過去3年間受賞したことがないこと
▽応募期限　8月19日（月）
▽応募先　商工課商業係（内線五四八）

テニス・水泳教室

【婦人テニス（硬式）教室】
▽日程　10月2日～12月4日の毎週水曜日・全10回
▽会場　総合公園テニスコート
▽定員　30人（抽選）
▽参加費　七千円
▽申込期限　9月18日（水）

【婦人水泳教室】
▽日程　10月2日～12月4日の毎週水曜日・全10回
▽時間　午前10時～12時
▽会場　総合体育館温水プール
▽定員　40人（抽選）
▽参加料　八千円
▽申込期限　9月18日（水）
申し込みは、いずれも往復はがきに参加希望教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、神奈川県体育協会（〒221横浜市神奈川区三ツ沢西町3－1・電話〇四五－三一一－〇六五三）へ。

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）
【ギャラリー委員会企画展】8月20日（火）～9月3日（火）
【盤景展】9月3日（火）～17日（火）
・街並ギャラリー（平塚郵便局）
【一八会写真展】8月1日（木）～31日（土）

暮らしの大学講座

▽日程　9月5日（木）～11月14日（木）までの間の10日間
▽時間　午前10時15分～午後0時15分
▽会場　県平塚消費生活センター実習室（梅屋デパート9階）
▽定員　60人（先着順）
▽内容　生活できる子をどう育てるか、リサイクル教育のすすめほか
▽申込先　県平塚消費生活センター（電話22－四〇九五）

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58－3411）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は10分間。
なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

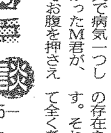
【8月26日（月）】
8：45　旧神田公民館
9：05　大野公民館
9：25　須賀公民館
10：55　吉沢公民館
【9月7日（土）】
9：05　横内公民館
9：30　豊田公民館
9：50　城島公民館
10：10　岡崎公民館
10：35　金田公民館
11：05　旭公民館
【9月13日（金）】
14：20　松原公民館
14：50　花水公民館
15：15　八幡公民館

あたたかい心

敬称略

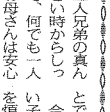
社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。
▽社会福祉基金へ　藤本護五万円、12人会・伊藤英光　各二千円、鈴木隆枝　三千円、成田昇・山内俊一・つくし食護婦家政婦紹介所・進藤好造・鈴木源次郎　各一万円、廣木建介・櫻戸宗子　各五千円、コーフながわ四之宮店組合委員会　八千円、遊蛇会湘南支部　九万四千七百円、星野みよ　二千二百五十円、鈴木隆枝　三千円、成田昇・山内俊一・つくし食護婦家政婦紹介所・進藤好造・鈴木源次郎　各一万円、廣木建介・櫻戸宗子　各五千円、コーフながわ四之宮店組合委員会　八千七百円、星野みよ　二千二百五十円、平塚舞踊芸能連合会・全日本舞踊連合会　各十万円、宮代静子　五十万円、朝日生命労働組合・職員労働組合　八万円、国際ソロプチミスト平塚　二十万円、日本卓身協会平塚支部　三万四百三十七円
▽交通遺児へ・泉栄一　一千円

みどり基金


敬称略

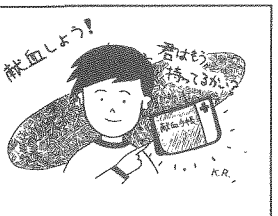
問い合わせは、公園緑地課緑政係（内線五九二）へ。
▽みどり基金へ・七夕まつり出店者一同　五十万円、パークサイド平塚自治会　六百円

スポーツ基金


敬称略

問い合わせは、スポーツ振興財団（見附台体育館内・電話35－〇一〇三）へ。
▽スポーツ振興基金へ・平塚ママさんバレーボール協会　二万円、柳川康豊　八千五十円、四之宮自治会連合会　二万円、田中靖夫　五千円

献血しよう！



◇日程
8月17日（土）10時～15時ダイクマ平塚店、9月14日（土）10時～15時30分紅谷パールロード
◇ご協力ありがとうございました（7月）
―敬称略―
東海大学、日産車体、明製作所、平塚ライオンズクラブ、五領ヶ台高校、殿内工業、経済連、サンライフ玉姫殿（以上団体のみ）

声のひろば

植木が道路にはみ出して危険

迷惑をかけぬよう管理を

質問　増やすため生け垣の設置を奨励していますが、最近住宅の生け垣や植木が道路にはみ出しているのが目につきます。
伸びた枝は信号や標識を見にくくさせるなど、街に潤いを与えてくれる緑も、時として交通安全の妨げにもなります。市ではどのようにお考えですか。
（四之宮　細野三郎さん）

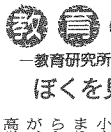
お答え　緑は、私たちの生活に潤いと安らぎを与えてくれる貴重な財産です。市では、緑を守り、創り、育てる事業を行っています。住宅の生け垣設置に助成金を出しているのもそのひとつです。
しかし、ご質問のとおり伸びた枝によって信号、標識、カーブミラー、防犯灯が見にくくなったり、暗くなったりして安全が損われてしまうなど、貴重な緑も管理の仕方によっては交通安全、通行の妨げになってしまいます。
そこで、このような庭木については、道路パトロール中に道路に枝が伸びて通行に支障がある場合、持ち主に切り取りをお願いしています。
市でも、街路樹などが通行に支障のないよう定期的に管理していきますので、周囲に迷惑のかからないよう庭木の管理をお願いします。
（交通安全課、道路管理課、公園緑地課）
※市への2ご意見、ご要望はお気軽に広報課広聴係（内線三五五）にお寄せください。

持ち主は、迷惑がかからぬよう管理して

教育相談

―教育研究所(33)5535―

ぼくを見てて



M君は男三人兄弟の真ん中です。小さい時からしっかりしていて、何でも一人で学びるのでお母さんは安心していました。
ところが五年生になってまもなく、朝になると「お腹が痛い」といってトイレに入り、学校に行くのを渋り始めました。
今まで丈夫で病気一つしたことのなかったM君が、青い顔をしてお腹を押さえている姿を見たお母さんは、M君に何が起こったのか全くわからず、とても不安になって相談に来られました。
今のM君の状態を一通り伺った後、M君が赤ちゃんだったころの様子を聞いてみました。お母さんの記憶の中のM君は、お腹さえ一杯になっていればおとなしくよく寝て、あまり手のかからない子だったということとでした。
今までのM君はどうも良い子すぎて、お母さんの手を煩わせたことがほとんどなく感じがしました。また兄と弟にはさまれて、家の中でも存在感が薄かったようです。
そんなM君がお腹が痛いという症状を出して、自分の存在をアピールしたのです。それはお母さんにとっては、ある一定量、親に手をかけてもらわないとうまく成長できないように思われます。
M君も大人の世界に入る前に、もう一度自分の存在を母さんに印象づけ、振り向いてもらおうとしたのではないでしょうか。
時見られます。
子供が大人になるためには、さまざまな試行錯誤が必要です。
M君の場合、お母さんが、M君を一人の人格として尊重し、自分の考えを強いることなく、M君の成長を見守ってあげることが大切だと思います。
M君の場合、お母さんが、M君を一人の人格として尊重し、自分の考えを強いることなく、M君の成長を見守ってあげることが大切だと思います。

石仏物語り　シリーズ5

青面金剛像の庚申塔

江戸時代初期から建立が盛んになる庚申塔は、年代によって彫られる像に特色があります。
寛文・元禄といった十六世紀ごろの塔には、像として「見ざる・言わざる・聞かざる」といった三匹の猿が彫られているだけですが、同末ごろの延宝・貞享年間以降には、猿に加えて青面金剛像も彫られるようになってきます。この像は、十七世紀までおよそ百年間見ることができます。そして、この後は三猿像と「庚申塔」などと文字を彫った塔が多くなっていきます。
十七世紀末から十八世紀末までの塔に彫られた青面金剛というのは、『陀羅尼（だらに）集経』によれば、腕が四本、眼が三つで、鬼の上に立ち、二人の童子と四人の夜叉を連れ、顔は怒り、額にはどくろをいただき、さらにどくろの首飾りをした像と説かれています。
庚申塔の青面金剛像は、すべてがこの経典通りに彫られているわけではなく、平塚では六本腕の像もあります。手には剣、宝珠（ほうじゅ）、弓、矢などを持っていますが、手が何本もあることかきっかいな姿をした青面金剛は、庚申の石塔はかりではなく、六十日ごとに行われる庚申講の掛け軸にも描かれています。庚申講では、夜、順番に務める宿に集まり、この軸を掛けて飲食したり、さまざまな話をしたり、または奉講などといい、掛け金をして唐衆を買い、当日くじ引きをして当たった人がもらえるということもしていました。
博物館二階の「信仰と娯楽」のコーナーには、庚申講の道具と青面金剛が描かれた掛け軸が展示されています。
（博物館主任学芸員小川直之）

青面金剛像の庚申塔
（晴雲寺境内）
延宝6年（1678年作）